

学校だより



おさな草

雄踏小学校



No. 7

2025. 9. 24

「実りの秋」

「猛暑」はたまた「酷暑」とも言われている暑さも、「秋分の日」に近付くにつれ次第にやわらぎ、涼しさを覚える時間も増えてきました。まだまだ暑さへの備えも続けながら、本校の子供たちにとっての「実りの秋」となるよう、雄踏小職員一同、精一杯取り組んでいます。

「挨拶は人間関係の第一歩である」とも言われます。ですから、どの学校でも挨拶のできる人づくりとして様々な取り組みを行います。地域の皆さんも挨拶ができる雄踏の子を育てようと、朝の見守りや挨拶運動等でお支えくださっています。本当にありがとうございます。本校でも児童の委員会活動の中で「生活向上委員会」が下級生に挨拶を推奨する活動を行ってきました。ただ、同じ活動を長く続けてきたことで効果が薄まってきていると感じた担当教師が、そのことを委員の児童に投げ掛けました。すると挨拶いっぱいの雄踏小学校にしたいという思いを持った委員みんなで知恵を絞り、活動をリニューアルし実行することができました。

同じように、児童の挨拶をよりよくしたいと考えた生徒指導主任は、6年生の有志児童に声を掛け、新たにボランティア活動として朝の挨拶運動を始めました。その輪は次第に広がりを見せています。（さらにこのボランティア活動が盛り上がるようにと、校長先生が素敵なプレゼントを考えています。有志の皆さんぜひ楽しみにしてください。）

何よりうれしいのは、最高学年の6年生が、雄踏小学校をよりよくしたいと考えて、自分から行動しようとしたことです。そして、そんな児童の思いをなんとか形にしようと職員が丁寧に関わっていたということです。

これは本校で繰り広げられている教育活動のほんの一端ですが、このような教師の関わりが様々な折に、また至る所で繰り広げられています。きっと「実りの秋」を迎えたお子様の様子をお見せすることができると思います。ぜひ様々な行事等で、雄踏小学校に足をお運びいただけたらと思います。お待ちしております。

